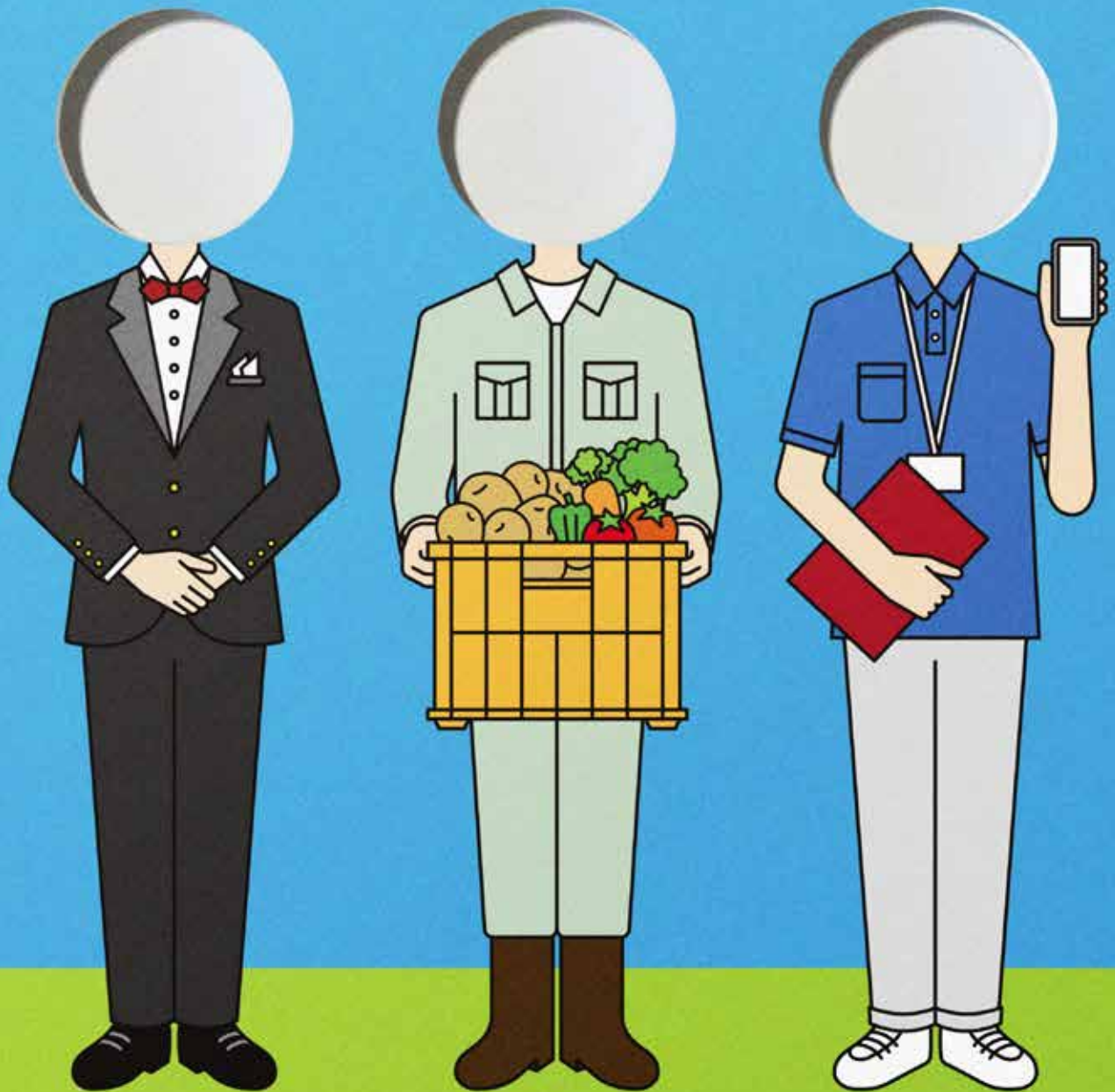


わどまり

2025.7 / No.400

沖永良部島 和泊町広報誌



マルチワーク

えらぶ島づくり事業協同組合の働き方

令和7年度
和泊町
当初予算の
概要

一般会計当初予算 79億7,700万円

和泊町には一般会計と4つの特別会計及び2つの公営企業会計があり、それぞれ異なる会計処理が行われています。福祉、教育、産業振興など町民に身近な事業を行う一般会計予算は、令和6年度当初予算から10億7,700万円増額の79億7,700万円となりました。当初予算編成にあたっては、「第6次総合振興計画」の推進と「和泊町ゼロカーボンシティ」の実現へ向け、グリーン成長戦略を掲げ、脱炭素事業やみどりの食料システム戦略の推進に積極的に取り組めます。また、子育て政策については、令和6年度に新設された「こども未来課」を中心に、子育て世帯を切れ目なく支援できるよう、環境づくりに積極的に取り組んでまいります。今後は、物価高騰による町民生活や地域経済への影響を踏まえ、町内経済の再生に向けた施策を進めつつ、重点事業による町民の行政需要に対応する施策を積極的に推進し、全ての町民が安心して暮らし、活躍できる社会の形成に向けて取り組んでまいります。

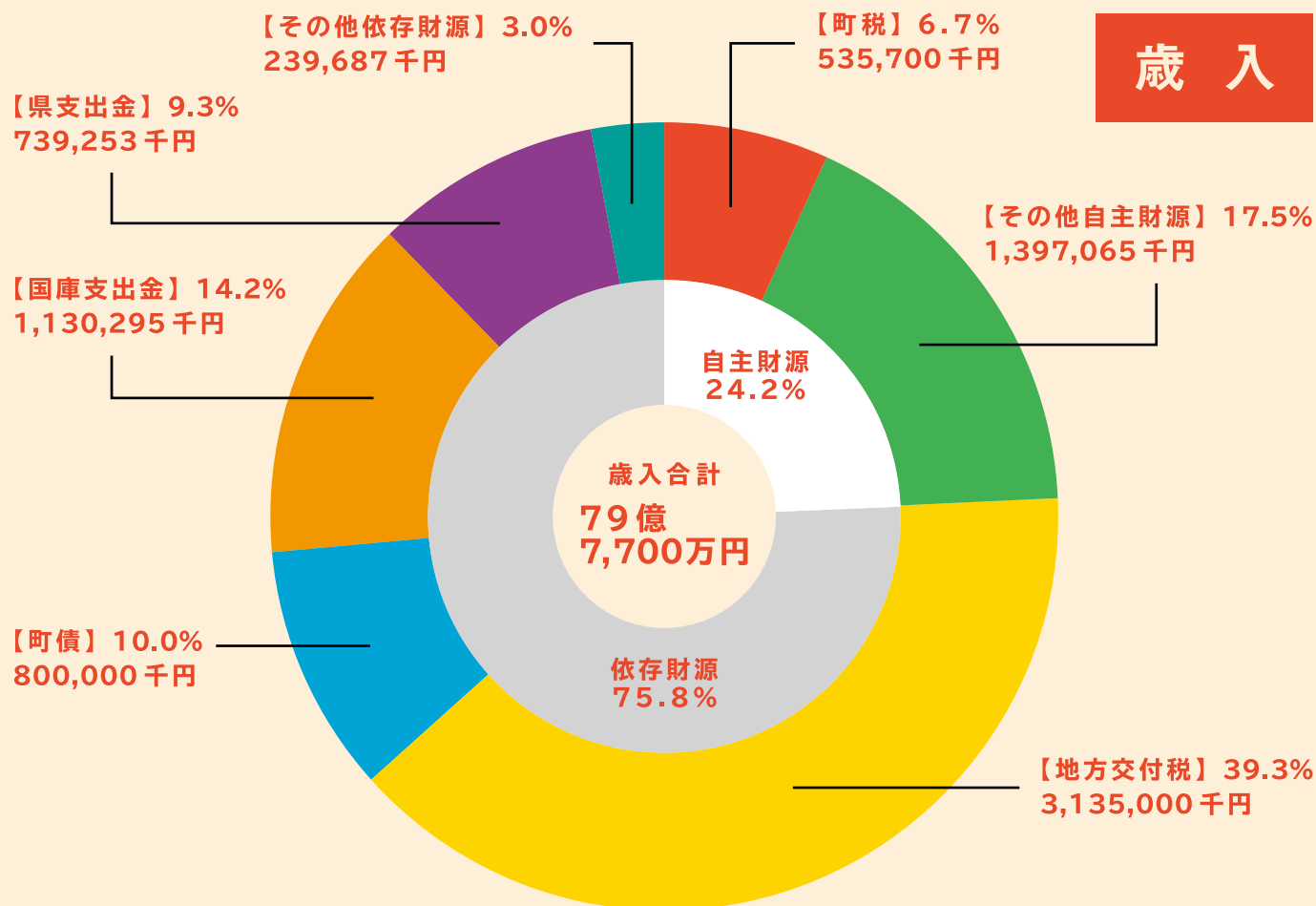
単位：千円

会計名		令和7年度	令和6年度	増減額
一般会計		7,977,000	6,900,000	1,077,000
国民健康保険特別会計		1,048,937	1,089,878	△40,941
奨学資金特別会計		6,836	6,895	△59
介護保険特別会計		927,566	898,013	29,553
後期高齢者医療特別会計		110,203	107,918	2,285
水道事業会計	収益的収入	245,264	222,174	23,090
	収益的支出	221,199	211,871	9,328
	資本的収入	535	535	0
	資本的支出	107,042	89,694	17,348
下水道事業会計	収益的収入	431,242	240,125	191,117
	収益的支出	431,242	399,297	31,945
	資本的収入	351,720	531,212	△179,492
	資本的支出	460,685	472,346	△11,661

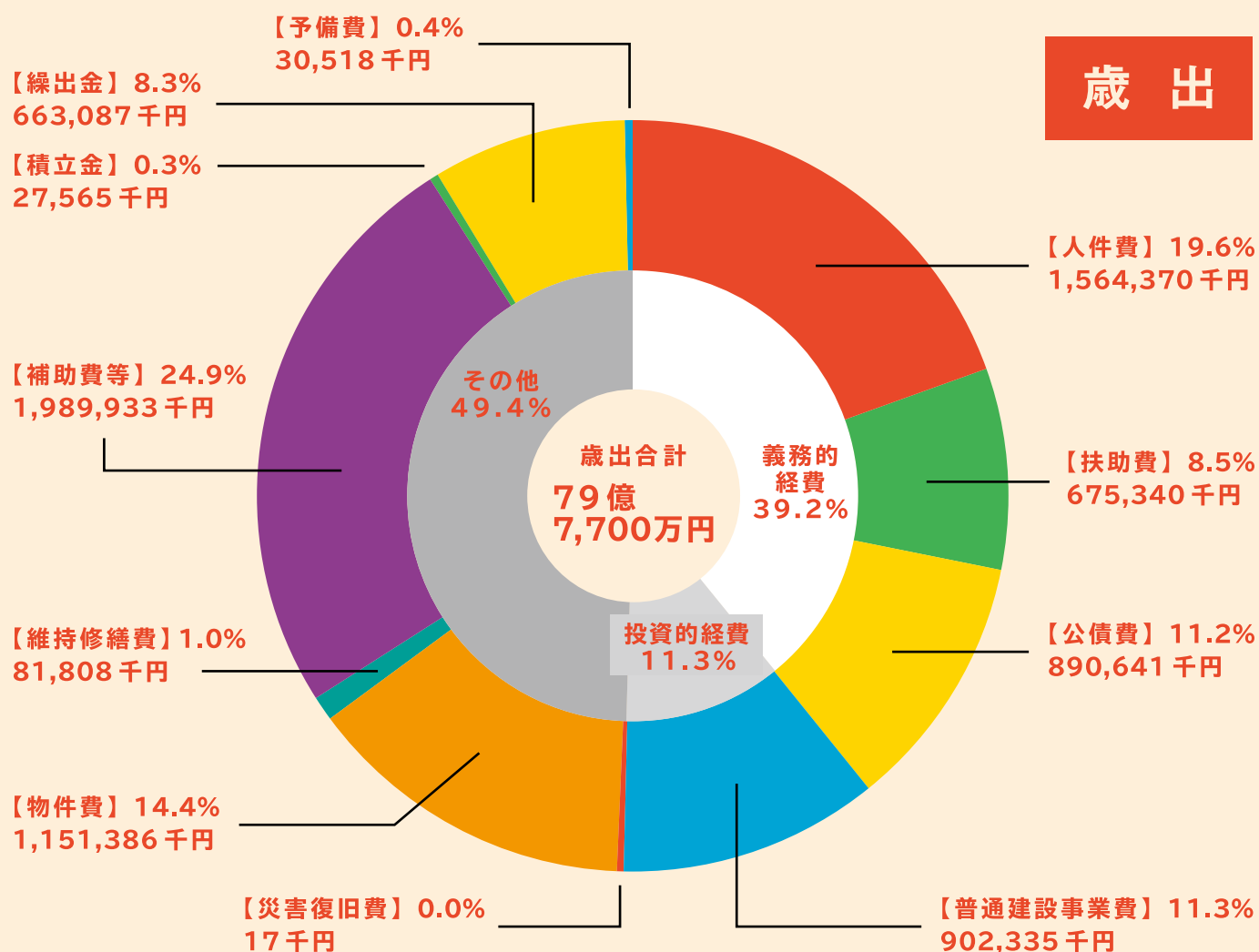
予算の用語説明

- 【町税】町民税や固定資産税、軽自動車税など町民に支払ってもらおうお金
- 【地方交付税】市町村間の格差をなくすために国から交付されるお金
- 【町債】道路や公共施設を整備するときなどに財源とする借入金
- 【国庫支出金】特定の事業に対して国から交付されるお金
- 【県支出金】特定の事業に対して県から交付されるお金
- 【自主財源】国や県に頼らず、町が独自に調達できる財源
- 【依存財源】国や県に頼る財源
- 【人件費】職員の給料や議員報酬などの経費
- 【扶助費】児童・高齢者・障がい者などに対する支援に要する経費
- 【公債費】町債の返還に要する経費
- 【普通建設事業費】道路や公共施設などの社会資本の整備に要する経費
- 【物件費】職員旅費、委託料などの経費
- 【補助費】一部事務組合や外郭団体等に対する経費
- 【繰出金】特別会計に対して支出される経費

歳入



歳出



マルチワーク

えらぶ島づくり事業協同組合の働き方

マルチワークとは

マルチワークは「多業」とも言い換えられる、季節ごと・時間ごとで複数の仕事に従事する働き方（ワークスタイル）です。

コロナ禍を経て、テレワークや在宅勤務・副業・ジョブ型雇用など、ワークスタイルが多様化している中で、マルチワークという働き方が特に地方（三大都市圏を除く地域）で注目を集めています。

地方でマルチワークに注目が集まっている理由のひとつに、令和2年に施行された「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律（人口急減地域特定地域づくり推進法）」があります。

この法律の施行によって、人口減少に頭を悩ませている自治体で「特定地域づくり事業協同組合」を設立し、国の助成を受けながらマルチワークを推進できる環境が整いました。



えらぶ島づくり事業協同組合とは

沖永良部島には、農業・小売業・医療や介護・観光業など様々な産業があります。そこで抱えている問題のひとつに「人材不足」があります。しかし、人材は欲しいが繁盛期と閑散期があり、年間を通じての雇用が難しいといった悩みを抱えている事業者さんも多いようです。

同時に、島に移住したい・戻りたいと思っている未来の担い手が、「安定した雇用環境が少ない」という理由でためらっているという問題もあります。

沖永良部島において、そんな「事業者」と「担い手」を繋ぎ、事業者単体ではなく事業協同組合が受け皿となって、「年間を通じた仕事を確保する」という

目的で生まれたのが「えらぶ島づくり事業協同組合」です。「特定地域づくり事業協同組合」制度を活用することで、短期的なアルバイトや繁盛期だけの雇用などの不安定な雇用環境を改善し、季節ごとの労働需要などに応じた柔軟な人材確保が可能になり、長期的に安定した雇用環境をつくることになりました。

「えらぶ島づくり事業協同組合のマルチワーク」とは、組合と正規雇用関係を結んだ派遣職員が、年間を通じて複数の事業所で働く新しいワークスタイルです。派遣先事業所の職種は多岐に渡り、安定した雇用環境のもとで島の様々な産業に携わることができます。

季節ごとの労働需要などに応じた柔軟な人材確保

年間を通じた仕事はなくても、事業所（組合員）間で労働需要などを調整することで必要な時期に限定した人材確保が可能です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Aさん	農業			食品製造業						農業		
Bさん	農業			小売業						農業		
Cさん	老人ホーム							宿泊業				
Dさん	宿泊業		食品製造業		小売業							

えらぶ島づくり事業協同組合の職員 坪井さんの1年間

えらぶ島づくり事業協同組合職員のひとり「坪井さん」の1年を振り返って、具体的なマルチワークの様子を紹介していきたいと思います。

都市圏でクレジットカード会社の営業職をしていた坪井さんは、その環境に少し疲れを感じ始め、心身ともに健やかな生活を送るために「土に触りたい」「畑に関わる仕事をしてみたい」と思うようになります。農林水産系の転職サイトに登録し、その転職活動の中で「えらぶ島づくり事業協同組合」と出会ったことが、島への移住とマルチワークを始めるきっかけとなりました。

その後、様々な職種を島内で経験した坪井さん。「組合でのマルチワークは、安定した環境で色々な仕事を体験できるので、個人の適性や働きがいの発見につながりました。派遣先に就職することもできるので将来性も感じます。雇用する側にも雇用される側にもミスマッチを防ぐ効果が期待できるのではないのでしょうか」と年間を通した感想を話してくれました。



1月～4月〔農業〕

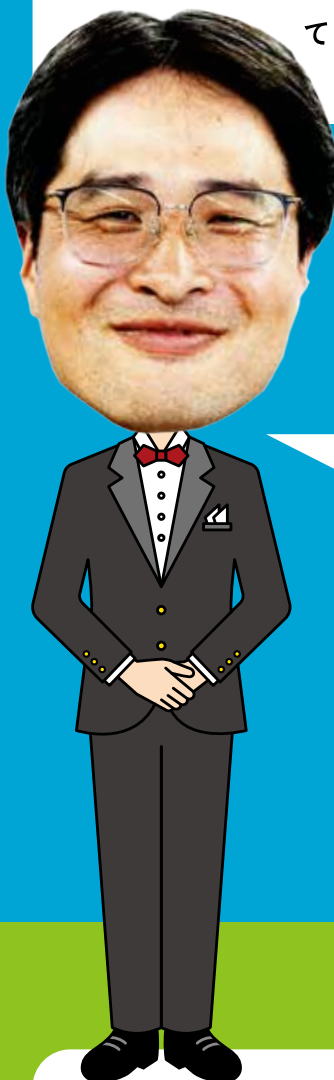
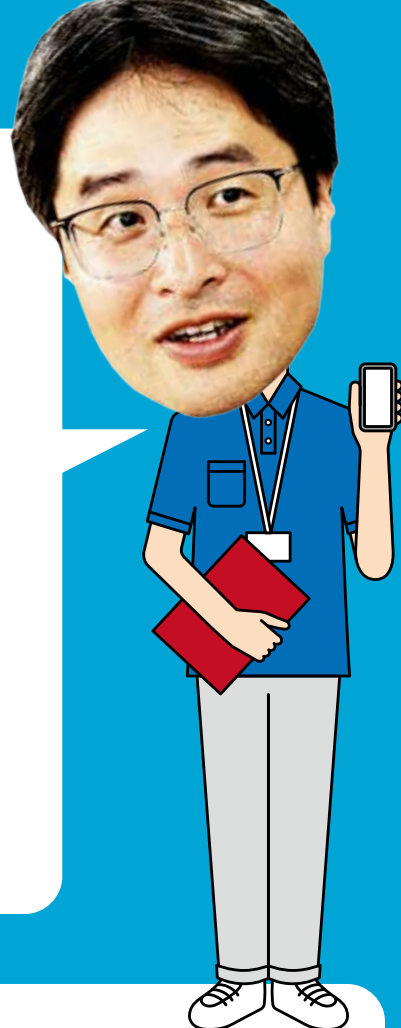
伊集院農園 / ジャがいも・花き農家

目指して移住してきた職種です。機械化の恩恵もあり、一般的な中年男性の私でも体力的にはどうにか務まったのですが、安定や安全を重視するメンタル構造を持つ私に農業は合っていないことが分かりました。しかし、農業で生計を立てるのは難しいと感じたものの、「土に関わる喜び」は大きかったので、農園での経験を活かした家庭菜園をやりたいと思っています。色々な職務経験が私生活も豊かにする。マルチワークの一つの魅力だと思いました。

5月～8月〔小売業〕

ドコモショップ沖永良部店 / 販売員

次の職場を選ぶにあたり、ある程度仕事内容が想定できる場所を希望しました。自分の強みが活かせたので、あまり戸惑いがなく働くことができました。移住は私生活も含めて環境が劇的に変わるので、最初は自分の得意分野の仕事に就くといいいのではないかと思います。組合のマルチワークでは色々な職種を選べるのでそれが可能です。自分の持つ知識や経験が島の役に立つことを実感でき、島で暮らす自信がついていった数ヶ月間でした。



9月～12月〔宿泊業〕

フローラルホテル / ホテルマン

島の主要産業である「農業」と「観光」。この2つに携わる職種はぜひ経験したいと思っていました。営業職の経験が生きる場面もありましたが、初めての業界で戸惑うことも多く、そんな時に一緒に働く周りのスタッフが積極的に助けてくれたことがとても印象に残っています。個人的な仕事への適正と同じくらい、一緒に働く方との相性が重要なんだと改めて感じました。実際に働いてみて得られる情報量の多さにはものすごく価値があるなと思いました。

マルチワークや
制度についてのお
問合せは
こちらまで →

えらぶ島づくり事業協同組合

0997-92-2475



TOPICS



和泊幼稚園みへでいろ会

令和7年3月31日をもって休園した和泊幼稚園において、保護者企画のイベント「和泊幼稚園みへでいろ会」が3月25日に開催されました。在園児や卒園児、保護者ら約50名が集まり、青空の下、保護者お手製のカレーを食べたり、クイズ大会や広い園庭で遊んだりして、楽しい時間を過ごしました。会の最後には、55年間子供たちと共に過ごし、見守ってくれた幼稚園に向かい、「みへでいろど〜！」と感謝の気持ちを伝えました。



奄美警備隊 感謝状贈呈

3月24日、陸上自衛隊奄美駐屯地司令 長谷川 健1等陸佐より沖永良部島における各種訓練に対する積極的な理解と協力、地域に対する防衛の重要性の普及に寄与したとして、和泊町長に感謝状が贈呈されました。この陸上自衛隊奄美駐屯地については、奄美警備隊の隊本部であり、令和6年度より、災害時の救助支援活動等を行う部隊となっております。



春の全国交通安全運動出発式

4月6日～4月15日までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されました。それに先立ち、4月7日、役場庁庭において「出発式」が開催されました。出発式では、町長、沖永良部警察署長のあいさつに引き続き、和泊小学校の小学新1年生の児童たち5名が、元気な声で交通ルールを守ることを誓う「交通安全宣言」を行いました。出発式の後には、交通安全を呼び掛けるパレード及び街頭キャンペーンを実施し、交通安全意識の啓発に努めました。



株式会社新日本科学 企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

4月2日、役場会議室において、株式会社新日本科学様へ企業版ふるさと納税感謝状贈呈式が行われました。同社から本町への企業版ふるさと納税は、令和5年度に続き3回目となります。今回の寄附金は、和泊町空き家活用促進事業に活用させていただきます。多額の御支援に対し、感謝の意を表することを目的として、和泊町から同社へ感謝状を贈呈させていただきました。

TOPICS



第25回国分縄文旗柔道大会

4月13日、霧島市において第25回国分縄文旗柔道大会(主催:霧島市柔道連盟)が開催されました。小学5・6年団体戦では、23団体が出場した中、沖永良部柔道クラブが強豪チームを破って決勝トーナメントに進み、ベスト8と大健闘でした。個人戦では、小学4年生女子の部で北野馨さん(和泊小)、小学5年生女子の部で中田心瑚さん(国頭小)、小学6年生女子の部で山元笑璃さん(和泊小)が、3位に入賞しました。



和泊町転入教職員宣誓式

4月11日、やすらぎ館において令和7年度和泊町転入教職員宣誓式が行われました。今年度、新たに和泊町の小中学校に転入した教職員による自己紹介が行われ、今後の意気込みについて抱負を述べました。



クラダシチャレンジ 連携協定締結式

5月20日、和泊町・株式会社クラダシ・日本エアコミューター株式会社の3者にて、就農人口の減少・高齢化などの農業と地域の課題解決及び持続可能な社会の実現を目指し、連携協定を締結しました。7月には社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」を開催予定であり、法政大学の学生が来島し、ゆり球根の掘り取り作業等を行う予定です。



和泊町DXフェロー委嘱状交付式

4月21日、和泊町DXフェローとして陣内裕樹氏、小出泰久氏へ委嘱状交付式が行われました。陣内氏は総合政策分野を、小出氏は教育分野のDXを主に推進していただきます。お2人は数多くの自治体でDXフェローとして活躍されており、本町でもその手腕を大いに発揮していただきます。任期は令和10年3月31日までとなります。

参院選は「1人」が「2票」投票します

投票① 選挙区

投票時に「候補者名」を記載

選挙区当選

得票数が多い人から当選

第27回 参議院議員通常選挙

令和7年7月投開票予定

期日前投票は公示日の翌日から
16日間です(和泊町役場1階結い
ホール 8:30~20:00)

投票② 比例区

投票時に「候補者名」か「政党名」を記載

「候補者名」票と「政党名」票を合算し各党の得票数が決定

得票数から各党への議席数配分を計算し各党の議席数が決定

比例区当選①

各党ごとに「候補者名」の得票数が多い人から当選

比例区当選② 「特定枠※」がある場合

「特定枠」に記載の候補者を上位として順に当選が決まり
その他の候補者は「候補者名」の得票数が多い人から当選

※ 特定枠:政党等があらかじめ決めた「優先的に当選人となるべき候補者」

和泊町役場総務課 / TEL:0997-84-3511

20歳以上の学生の方へ

保険料を納められないときは、未納のまま放置せず学生納付特例を申請しましょう!

学生納付特例制度とは

前年所得が基準以下の学生を対象とした、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

学生納付特例制度のメリット

- 老齢基礎年金を受け取るために必要な期間(受給資格期間)に算入されます
- 病気やけがで障害が残ったときに障害基礎年金を受け取ることができます

対象になる方

大学(大学院)・短大・高等学校・高等専門学校・専修学校・各種学校に在籍する学生等

申請または御不明な点がある場合は和泊町役場町民支援課国民年金係までお問合せください

和泊町役場町民支援課 / TEL:0997-84-3516

和泊町結婚新生活支援事業について

結婚して新生活を始める新婚世帯を応援します！

令和7年4月1日から、令和8年3月31日までの間に婚姻届けを提出し、受理されている世帯で、次の要件に該当する場合に補助を受けることができます。

対象世帯：次の①～④の要件をすべて満たす世帯

- ① 令和7年4月1日以降、婚姻を機に町内の住居を購入・リフォーム・賃借し、当該住居の住所に住んでいる世帯
- ② ご夫婦の所得を合わせて500万円未満の世帯※1
- ③ ご夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯
- ④ ご夫婦ともに町税等の滞納がない世帯

※1 奨学金を返還している世帯は、奨学金の年間返済額をご夫婦の所得から控除します

対象費用

- 住居費（新居の購入費・新居のリフォーム費用・新居の家賃・敷金・礼金※2・共益費及び仲介手数料）
- 引っ越し費用（引っ越し業者や運送業者に支払った引っ越し費用） ※2 保証金などこれに類する費用を含む

申請期間

令和7年6月1日～令和8年3月31日（予算がなくなり次第受付を終了します）

「補助金額」や「記載項目ごとの条件」など、詳しくは、こども未来課までお問合せください

和泊町役場こども未来課 / TEL:0997-84-3111

乳児用品購入費助成事業について

令和7年4月1日から、乳児用品購入費助成事業がプッシュ型に変わります。対象は令和7年4月1日以降に生まれた乳児で、申請後は自動的に毎月1万円を指定の口座へ振り込みます。

※ 令和7年3月31日までに生まれた乳児は現行通りの申請となります。（購入から2か月以内の領収書等と申請書の提出をお願いします。）



和泊町役場こども未来課 / TEL:0997-84-3111

出産祝い金給付事業について

和泊町では、次世代を担うこどもの誕生を祝福するとともに、子育てに要する経済的負担の軽減を図ることを目的に、令和7年度から新生児の出生に対し出産祝い金として10万円を支給します。支給には申請が必要になりますので、こども未来課までお越しください。

持参するもの

受取口座の通帳または
キャッシュカード等の写し

和泊町役場こども未来課 / TEL:0997-84-3111

令和6年度和泊町ふるさと納税実績報告

令和6年度も、全国各地から多くの皆様に「ふるさと納税」として和泊町を応援いただき、心より感謝申し上げます。本町では、「花と緑と海を守り育てる事業」「わどまりの子どもたちを育む事業」「いきいき健康づくり事業」「元気なまち和泊をつくる事業」等をさらに推進するために、いただいた寄附金を地域活性化事業の財源として大切に活用させていただき、寄附者様の和泊町に対する「想い」を具現化し、個性豊かな魅力あるまちづくりを目指してまいります。

令和6年度和泊町ふるさと納税受付実績（寄附金の使い道選択区分内訳）		
（１）花と緑と海を守り育てる事業	944件	15,983,900円
（２）和泊の子どもたちを育む事業	792件	17,098,800円
（３）いきいき健康づくり事業	121件	2,205,200円
（４）元気なまち和泊をつくる事業	192件	4,075,700円
（５）その他町長がまちづくりに必要と認める事業	818件	19,523,101円
合 計	2867件	58,886,701円

令和6年度企業版ふるさと納税実績
● タレントスクエア株式会社(東京都) 【寄附金額】100,000円 【活用事業】地域資源高付加価値化事業 ● 株式会社南九(鹿児島県) 【寄附金額】非公表 【活用事業】元気！わどまりクラブ育成事業 ● 株式会社新日本科学(鹿児島県) 【寄附金額】5,000,000円 【活用事業】和泊町空き家活用促進事業補助金

令和6年度活用事業のご報告	
花と緑のまちづくり事業 【事業費10,871,000円】(基金繰入10,863,000円)  和泊町のシンボルフラワーは「えらぶゆり」です。毎年、4月下旬頃、笠石海浜公園のゆり園には、約20万輪のえらぶゆりが咲き乱れ、多くの来場者を魅了しています。町民一体となった花と緑のまちづくり推進事業に取り組んでおり、植栽活動費のほか、球根や花苗、花木の購入費等に活用させていただきました。	
町内小中学校楽器整備支援事業 【事業費4,297,000円】(基金繰入4,297,000円)  町内の小中学校において、児童生徒の音楽教育環境を充実させるため、老朽化した楽器の更新整備を行いました。これにより、より良い演奏環境が整い、日々の授業や部活動において音楽への関心や表現力の向上が期待されます。今後も、子どもたちの豊かな感性を育む教育環境づくりを進めてまいります。	

乳児用品購入費助成事業 [事業費3,817,000円](基金繰入3,816,000円)



本町では、出産後1年半まで、乳児用品等の購入費用の一部を助成(月10,000円を上限)しています。子育て世代の皆様から大変好評をいただいております、感謝の声が多く寄せられています。

「えらぶ世之主伝説」わらんちゃ体験交流プロジェクト事業 [事業費859,000円](基金繰入311,000円)



今帰仁村・沖永良部島の児童生徒が相互交流活動を通じて、両町村の深い歴史的関わり合いを学ぶ中で、互いの自然や生活、文化などを探訪し、豊かな感性やたくましい想像力を養うことにより、将来の島村を担うたくましい児童生徒の涵養を図る交流が行われました。

エラブ黒牛で育むわどまりの子事業 [事業費1,130,000円](基金繰入1,130,000円)



本町で生まれ県本土で肥育された鹿児島黒牛の牛肉を学校給食で提供(年2回)し、和牛のおいしさを実感してもらい、食農教育を図り、畜産への好奇心を育ませ、将来の後継者確保に努めてまいります。

まちゅんどプロジェクト推進事業 [事業費2,317,000円](基金繰入2,316,000円)



島の植物や昆虫、魚、歴史、文化などの地域資源を活用した教育体験プログラムを実施し、未来を担う子どもたちが、島に対する愛着心や誇りを持ち、将来的に地元の発展に貢献したいと島に帰って来なくなる環境づくりを目指します。

R6実績:「みちくさアート」「虫取りワークショップ」「えらぶの魚調査隊」「謎ときラリー」

「和泊町の歩み」郷土講話学習事業 [事業費408,000円](基金繰入406,000円)



「和泊町の歩み」執筆に関わった各分野の専門家である大学の先生方を活用して、各学校等で授業・講演等を依頼し、学習活動等の一環として児童・生徒たちの知識や理解、感性を深めました。

その他活用事業

- ワランチャアシビ処整備事業 [事業費3,410,000円](基金繰入3,410,000円)
- 各種検定料助成事業 [事業費200,000円](基金繰入200,000円)
- 各種競技大会選手派遣事業 [事業費6,171,000円](基金繰入6,171,000円)
- 子ども夢応援プロジェクト事業 [事業費605,000円](基金繰入605,000円)
- スポーツ少年団島外派遣事業 [事業費2,271,000円](基金繰入2,271,000円)
- 島民創作ミュージカルえらぶゆり物語事業 [事業費2,789,000円](基金繰入240,000円)

【令和7年度和泊町ゆりのふるさと基金活用事業】 児童福祉総務費/内城こども園経費/ワランチャアシビ処整備事業/町内小中学校楽器整備支援事業/各種競技大会選手派遣事業/各種検定料助成事業/わらんちゃヤンバル体験交流事業/「わどまり学」創設事業/子ども夢応援プロジェクト事業/スポーツ少年団島外派遣事業/エラブ黒牛で育むわどまりの子事業/わらんちゃ応援事業/花と緑のまちづくり事業

浄化槽法定検査(法第11条)受検のお願い

この検査は、浄化槽の保守点検及び清掃が適正に行われているか、また適正に使用され浄化槽の機能が正常に維持されているかを検査し、不適事項があれば、行政及び関係者が状況を把握するとともに早期にそれを是正することを目的にするもので、知事が指定した検査機関である(公財)鹿児島県環境保全協会の検査員が事前にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場での検査と浄化槽の放流水を採水し持ち帰っての水質検査を行います。(地元の保守点検業者が行う保守点検とは別のものです。)毎年1回実施することとなっており、検査対象となった浄化槽(設置年度ごとに対象としています)については事前に指定検査機関から日程通知がありますので、必ず受検していただきますようお願いいたします。

点検項目	内 容
保守点検	機能を保つためのメンテナンス作業(消毒薬の補充、モーターの点検など)
法定検査	維持管理状況及び放流される処理水の水質検査(BOD)

検査料金(一般家庭(5人槽～10人槽))

検査料金	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
定期検査	4,000円	6,000円

和泊町役場生活環境課下水道係 / TEL:0997-84-3521

町民支援課

20歳になったら 国民年金

将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。年金の給付は生涯にわたって保障されます。

免除申請も大切な手段の一つです

国民年金には所得に応じた納付免除制度があります。年をとった時に受け取れる老齢年金の年金額は、保険料を納付している年数や免除期間も含めた年数等で支給額が決定されるため、保険料の支払いが困難な場合にはそのままにせず、免除申請を行うことが大切になります。

詳しいことにつきましては、町民支援課
国民年金係までお問合せください

和泊町役場町民支援課 / TEL:0997-84-3516

税務課

8月は県下一斉 国保税滞納整理 強化月間です。

国保税は、国保制度を支える大切な財源です。
納期内納付への御理解と御協力をお願いします。

納期内に納付が確認できなかった場合は、督促手数料が賦課されます。再三の催告にも応じていただけない場合、納期内納付者との公平性を保つため、財産調査(給与・預貯金・不動産など)及び財産の差押などの法律に基づいた滞納処分を行います。

NO! NO! 税金滞納
納期内に納めていたばり

和泊町役場税務課 / TEL:0997-84-3514

INFORMATION

下水道施設への接続について

下水道接続可能な世帯に対し接続の推進を行い、接続率の向上を目指しています。

下水道施設の供用開始区域内の所有者等に対し、その土地等の下水を下水道施設に接続することを義務付けています。また、汲み取り便所を設けている建物の所有者に対し、下水の処理を開始すべき日から3年以内に水洗便所への改善を義務付けています。農業集落排水区域においても、速やかに下水道へ接続することが必要となっております。

自然環境、快適な生活環境を守るため御理解御協力をよろしく願います。

ウェブによる登記手続案内

(事前予約制)

●開催日…7月15日(火)

●時間…午前10時・午前11時

午後2時・午後3時の4回

●場所…和泊町役場2階会議室または御自宅
※御自宅の場合はインターネット環境があるパソコンやスマートフォンなどの端末が必要です。

【申込先】鹿児島県地方事務局 奄美支局
電話…0997・52・0383

戸籍に記載される予定の氏名の振り仮名を通知します

令和7年5月26日改正戸籍法の施行により、戸籍に氏名の振り仮名を記載するために、氏名の振り仮名の通知を行います。和泊町に本籍がある方に対して、令和7年7月下旬頃から、戸籍に記載される予定の氏名の振り仮名の通知書(圧着ハガキ)を発送する予定です。

海上保安官募集案内

① 海上保安学校学生採用試験

(2026年4月採用)

● 受付期間…7月11日(金)～7月24日(木)
※インターネット受付

② 海上保安大学校学生採用試験

(2026年4月採用)

● 受付期間…8月21日(木)～9月8日(月)
※インターネット受付

【お問合せ先】

第十管区海上保安本部総務部人事課
電話…099・250・9800

詳しくは、海上保安庁採用サイトを御覧ください。

海上保安官採用サイト



サマージャンボ宝くじ

(市町村振興宝くじ)について

「サマージャンボ宝くじ」と「サマージャンボミニ」が、7月11日(金)から全国で2種類同時発売されます。今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて7億円！同時発売のサマージャンボミニは1等5,000万円です！サマージャンボは、パソコンやスマホからもインターネット購入できます。

●販売期間…7月11日(金)～8月11日(月)まで

●抽せん日…8月21日(木)

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

+ 休日診療のお知らせ

8/24	8/17	8/11	8/10	8/3	7/27	7/21	7/20	7/13	7/6	6/29
本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院

変更になる場合があります。当番医院に御確認の上、御来院ください

永良部世の主
その三十五

「世之主の墓」そこに眠るのは
いつごろの人物か!?

令和7年3月、和泊・知名両町教育委員会は合同で、「沖永良部島の古墓群」総括報告書を刊行しました。皆さんはもう町立図書館等で御覧になりましたか？お読みになった方はすでにお気づきかと思いますが、本書では「驚きの調査結果」を公表。それは、「世之主の墓」の墓室に納められている人骨の放射線炭素年代測定」の結果です。

図1は報告書より抜粋したもの。サンプルAの年代が13世紀後半～14世紀後半、サンプルBが14世紀前半～15世紀前半であることを示し、具体的にはサンプルAが1275～1389年、サンプルBが1325～1440年という結果でした。

13世紀後半～15世紀前半は、中世(鎌倉～室町時代)に該当します。世之主の墓に葬られた人の中に、中世を生きた人物がいることが分かりました。時はまさに琉球三山(北山・中山・南山)時代から中山が統一した琉球開幕開けにかけて。永良部世の主伝説にも描かれる琉球激動の時代です。

報告書では、世之主の墓は近世(安土桃山～江戸時代)に築造されたと結論付けましたが「永良部世の主」の墓と伝わるこの墓が、世之主の時代(中世)と確実につながった瞬間でした。遺跡は、私達に雄弁に語りかけます。それに向き合い耳を澄ますことは、今を生きる私達の務めだと思っています。

(※連載「永良部世の主」も残すところあと2回となりました。世之主の墓・世之主の城跡・後蘭孫八の城跡等の世之主関連遺産群のこれからの活用・展開について、読者の皆様の御意見・御感想を町ホームページお問い合わせフォームまでお寄せください！)

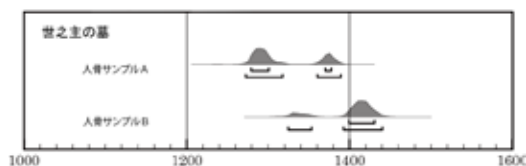


図1 C14年代測定暦年較正結果

和泊町教育委員会事務局

電話：0997-92-0300

「元気！わどまりクラブ通信」

令和7年度4月より、「わらんちゃ」が3クラスになりました！

①スポーツ教室 多彩な運動体験で、子どもたちの運動能力と自信を育みます

コーディネーショントレーニングを中心に、球技や器械体操など、さまざまなスポーツにチャレンジできます。運動が得意な子も、少し苦手な子も、それぞれのペースで楽しく取り組みながら、バランス感覚・リズム感・判断力など、成長に欠かせない力を総合的に養います。

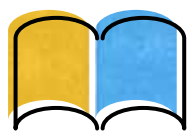
②英会話教室「英語を話すことが楽しい！」を目指して楽しく基礎を身につけます

「聞く・話す」を中心に、日常のものを英語にしてみる、ゲームをしながら単語やフレーズを学び、簡単な会話ができるようになることを目指します。英語に対する「楽しい！」という気持ちが、子どもたちの興味や意欲につながっています。

③えらぶiPadキッズ iPadを活用し、楽しく学びながらデジタル社会に必要な力を育てます

「タブレットを使った創作活動や情報検索、写真・動画の活用などを通して、楽しみながらデジタルスキルを身につけます。これからの社会を生きるために必要な「情報活用能力」や「表現力」を、日々の活動の中で自然に育むことができます。

詳しくは【元気！わどまりクラブ事務局 / 電話：0997-92-0300】まで御連絡ください！



Library

梅雨空の下、活字に親しみ人間力をアップ！

読書は人類が獲得した文化である。読書により我々は、知識が付き、物を深く考えることができる。情報化社会の進展を考えると、その重要性が増すことはあっても減ることは無い。



『南島ポートピープル』

著：原井 一郎

奄美群島は17世紀末薩摩藩に黒糖地獄として支配され、明治維新以降もその実情は変わりなく、郡島民は血みどろの赤貧地獄であった。その脱出路が阪神工業地帯であり、ブラジルや南洋群島、満蒙開拓、米軍統治下の基地オキナワであった。その明治末から生じた約一世紀に及ぶ流民史である。



『保守政治家 -わが政策、わが天命-』

著：石破 茂

戦後保守の可能性を一身に宿した政治家の全人生と政治ビジョンとは何か？もう、この男しかいない。



『文品 -藤沢周平への旅』

著：後藤 正治

歳月が持つ哀しみ、自分なりの小さな矜持、人生への情熱、権力の抗しがたい美味と虚しさ、喪失感一時代(歴史)小説を舞台に、静謐な文体で人の世の「普遍」を描き続けた作家、藤沢周平。ノンフィクションの名人が、その人と作品の魅力に迫る。

新着本 / 一般書

『歌舞伎町ララバイ』 著者：染井 為人
『亡霊の鳥』 著者：阿部 智里
『ほどよく孤独に生きてみる』 著者：藤井 英子
『ブラック郵便局』 著者：宮崎 拓郎
『墳墓記』 著者：高村 薫
『幸福とは何ぞや』 著者：佐藤 愛子
『あの世でも仲良う暮らそうや』 著者：信友 直子
『世界 99 上・下』 著者：村田 さやか
『月とアマリリス』 著者：町田 そのこ

あたらしくはいったほん / じどうしょ

『本好きの下克上』 かいたひと：香月 美夜
『クジラが死んだら』 かいたひと：江口 絵里
『うちのピーマン』 かいたひと：川之上 英子・健
『おやさいどうぞ』 かいたひと：きのした けい
『こんちゅうさがしえずかん』 かいたひと：横山 拓彦

寄贈書

『仁-JIN-』他 298 冊 寄贈者：三浦 高裕
『NARUTO』他 36 冊 寄贈者：大谷 有理

※この他にもたくさん配架しています。

和泊町立図書館

TEL:92-3033/FAX:92-0773



【休館日】毎週月曜日・祝日・整理休館日 【開館時間】午前9時30分～午後6時

- 整理休館日は毎月15日です。月土日・祝日に係る場合は変更します。
- 図書館を御利用の際は、本を入れるバッグの持参に御協力ください。
- 休館日の返却は、入口横のポストへお願い致します(紙芝居以外)。
- 返却期日をお守りください。

松っちゃんのお電気 ですか!?



令和6年度に脱炭素先行地域事業で整備した太陽光発電設備の稼働が順次始まっています。例として、やすらぎ館には出力29kWの太陽光パネルが設置されており、4月の発電量実績が3,434kWhでした。シミュレーションでの予測発電量が3,248kWhでしたので、予測値を上回る順調な滑り出しと言えます。この予測発電量は事業の採算性を検討するにあたり重要な指標になります。シミュレーションにあたって、新エネルギー・産業技術総合開発機構が公表している日射量データベースが広く利用されています。このデータは、全国各地にあるアメダスで計測されたデータを基に作成されており、沖永良部島においては沖永良部空港に設置されているアメダスの観測値を参照しています。取得した気象データから、独自の日照-日射モデルを用いて日射量推定を行います。合わせて、太陽からの光に関し、直接入射する直達成分、天空からの散乱光による天空散乱成分、地面からの反射成分をそれぞれ推定し、合成することで、実際の光エネルギー量に近いシミュレーションが可能となっています。このデータベースを活用することで、実発電量に近い予測発電量が算出でき、より詳しい採算性を見込んだ事業計画を立てることが出来ます。

しま知る“さる田”のエラブ発見!



「ノースビ」や「シーワイ」と呼ばれるセミをご存じですか?写真はノースビですが、これはクロイワニニイ、シーワイはクロイワツクツクという名前のセミです。この「クロイワ」は、沖縄や周辺の島々の動植物や地質を調査研究した黒岩恒という方の名前から付けられました。学校の先生として高知から沖縄に赴任した黒岩さんは、教務のかたわら研究を続け、多くの研究者に沖縄の動植物の標本を提供していたそうです。まぢゅんどラボでは、今年も虫捕り大作戦!を計画しています。ほかにも島の自然で遊び学ぶ活動を行っています。

まぢゅんどラボ 猿田瑞穂



はなしゃぬわらび



下拂 このみちゃん
(5才)

いっき
下拂 一喜くん
(5か月)

お外遊びが大好きでお話上手なこのみちゃん。弟の一喜くんと一緒に遊んだり、お世話をしたり、頼りになるお姉さんです♪

戸籍の窓

町の人口

※ 6月1日現在()は前月比
※ 外国人を含む

総人口：5,902人(-3) 世帯数：3,248戸(2)

男 性：2,959人(-2) 女 性：2,943人(-1)

出 産

子の名前	性別	保護者	住所
福元 陽菜実(ひなみ)	女	秀治・麻衣子	和
沖 音乃(のの)	女	李音・ひより	国頭
先山 陽大(ようだい)	男	慎太郎・梨穂	和泊
武 茉莉(まつり)	女	健湧・奈桜	仁志
蒔田 蒼空(そら)	男	健一・諒	根折
亘 咲花(さな)	女	孝幸・優美香	仁志

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
5 / 4	福島 カネ	99	国頭
5 / 14	中山 盛輝	100	和泊

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
大福 豊	大福 富次	夫	和
山下 艶子	山下 忠弘	夫	根折
中島 義静	中島 朝子	母	和
永井 幸夫	永井 一夫	父	岡山県倉敷市
川上 恵子	大塚 オトコ	母	国頭
森 義輝	森 ミネ子	母	畦布
長尾 重三	長尾 敦子	妻	手々知名
碩 節子	碩 正彦	夫	古里
池田 敦子	池田 利夫	夫	国頭
伊地知 三恵	伊地知 直一	夫	和泊
中山 潤一	中山 盛輝	父	千葉県鎌ケ谷市
宮内 美和子	宮内 昭成	夫	和泊

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
4 / 1	宮内 昭成	83	和泊
4 / 4	大塚 オトコ	81	国頭
4 / 4	森 ミネ子	97	畦布
4 / 7	長尾 敦子	91	手々知名
4 / 26	東 初男	91	西原
4 / 27	碩 正彦	81	古里
4 / 28	池田 利夫	87	国頭
5 / 1	伊地知 直一	89	和泊

2025年4月1日から2025年5月31日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

地域おこし協力隊日記

地域おこし協力隊として和泊町に着任してから、早くも3年目を迎えました。

地域の皆さまに温かく迎えていただき、充実した日々を過ごすことができています。

いよいよ任期も残すところあと1年となりました。

これまでの2年間、スポーツアドミニストレーターとして、さまざまなイベントや教室を企画・開催し、子どもたちの笑顔や、地域の皆さんとのふれあいに多くの元気をいただきました。

今年度は、これまでの経験を活かしつつ、最後の1年だからこそ挑戦できる企画にも取り組んでいきます。スポーツの力で地域の輪がさらに広がるよう、精一杯頑張ります。イベント会場や島内で見かけた際は、ぜひお気軽にお声かけください！



スポーツアドミニストレーター 西谷 麻巳



6/15(日)

● グラウンドゴルフ大会 @笠石海浜公園運動広場

7/26(土)

● パレード・前夜祭 @みじらしゃ通り商店街

7/27(日)

● 海上競技(舟こぎ) @沖永良部島漁業協同組合

● 花火大会 @長浜特設会場

8/9(土)

● 相撲大会 @笠石ドーム

有料広告募集!

和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか?あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立てください!

● 掲載料(1枠あたり): 町内 15,000円 / 号
町外 20,000円 / 号

● 掲載枠数: 各号最大2枠

● 申込期限: 発行日の1か月前まで

● 申込資格: 「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方

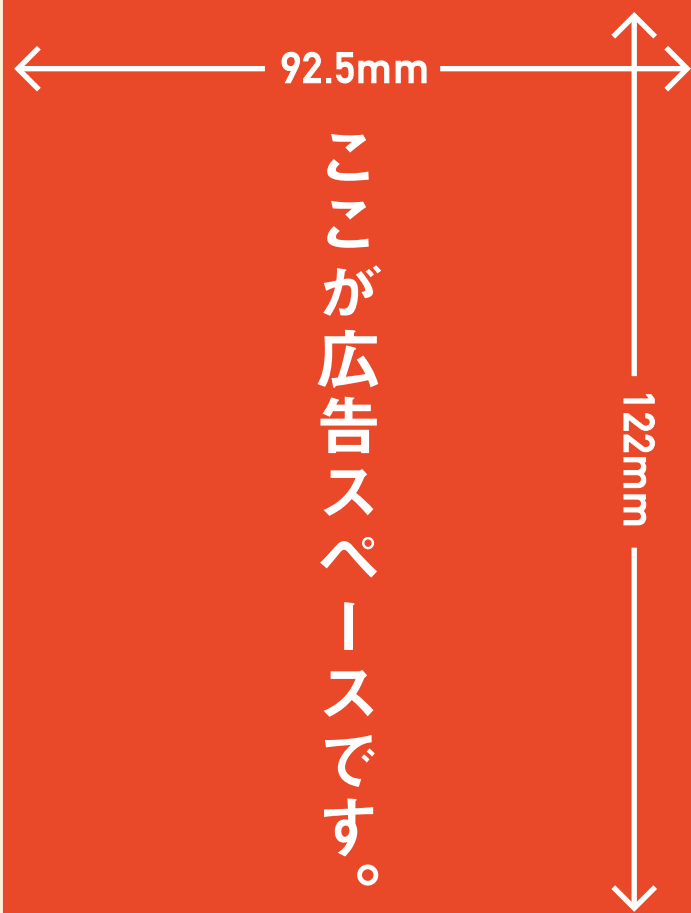
● 規 格: サイズ / 縦122mm × 横92.5mm

※ 原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出してください。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【申込・お問い合わせ】

和泊町役場企画課 / TEL: 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でも御覧になれます。

iOS

Android

